

## MVN On-body Recording 手順書

### 1. イントロダクション

MVN Link のオンボディレコーディング機能を利用すると PC なしで、どこでもモーションを収録することが可能です。データはボディパックの内蔵メモリーに保存され、最大 15 時間分のモーションを収録することができます。

### 2. オンボディレコーディングの On/Off

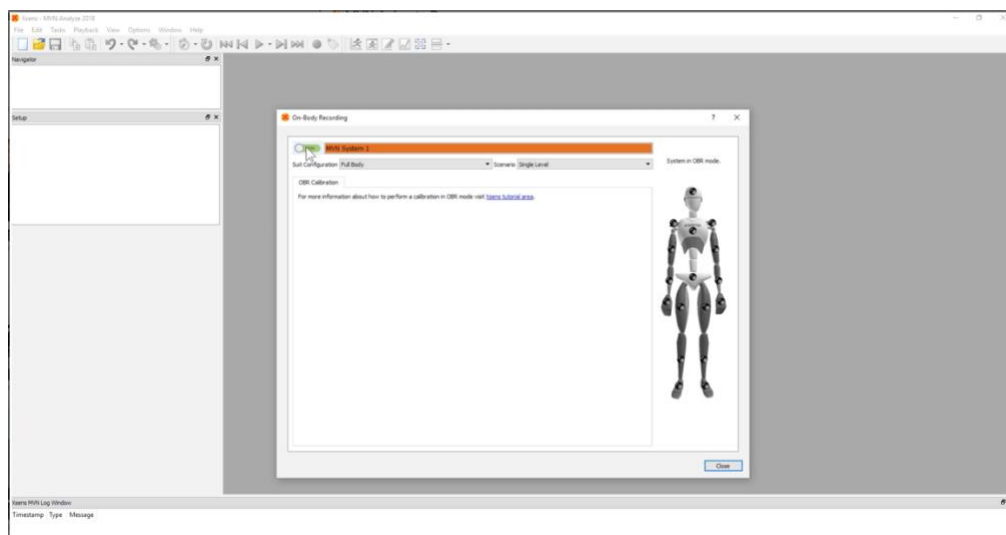
#### 2.1 ボディパックと PC の接続

ボディパックの MicroUSB 端子と PC の USB 端子を USB ケーブルで接続してください。その後、ボディパックの電源を入れ、起動を待ちます。



#### 2.2 MVN ソフトウェアの設定

ボディパックが起動したら、MVN ソフトウェアを起動して「Options」→「Configure On-Body Recording」を選択します。その後、収録セッション名、シナリオを決め、スイッチを「On」にします。アバターの頭の上に「System in OBR mode」と表示されれば設定は終了になりますので、Close で閉じてください。ボディパック電源を三回押し、電源を落とします。OBR モードではボディパック電源ボタンを一回押すことで収録、もう一度押すことで停止になります。通常の MVN ソフトウェアを利用した収録モードに戻る場合、オンボディレコーディングのスイッチを「Off」に戻してください。



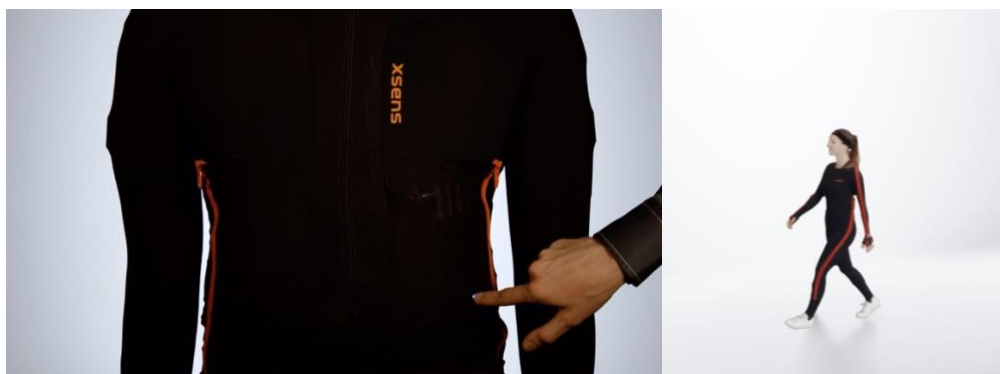
### 3. キャリブレーション収録

オンボディレコーディングを利用する際は MVN Animate/Analyze を利用出来ないため、モーションを収録する前に別途キャリブレーションモーション（N ポーズ+歩きもしくは T ポーズ+歩き）を収録する必要があります。

ボディパックを装着して、電源を入れます。ボディパックが起動したら正しい N ポーズを取り、キャリブレーションを準備します。



ボディパックの電源ボタンを押して収録を開始します。ボタンを押してから5秒間Nポーズを維持し、その後、前方に自然な歩き方で5メートルほど（5-7歩）歩き、方向を180度変え、元の位置に戻ります。



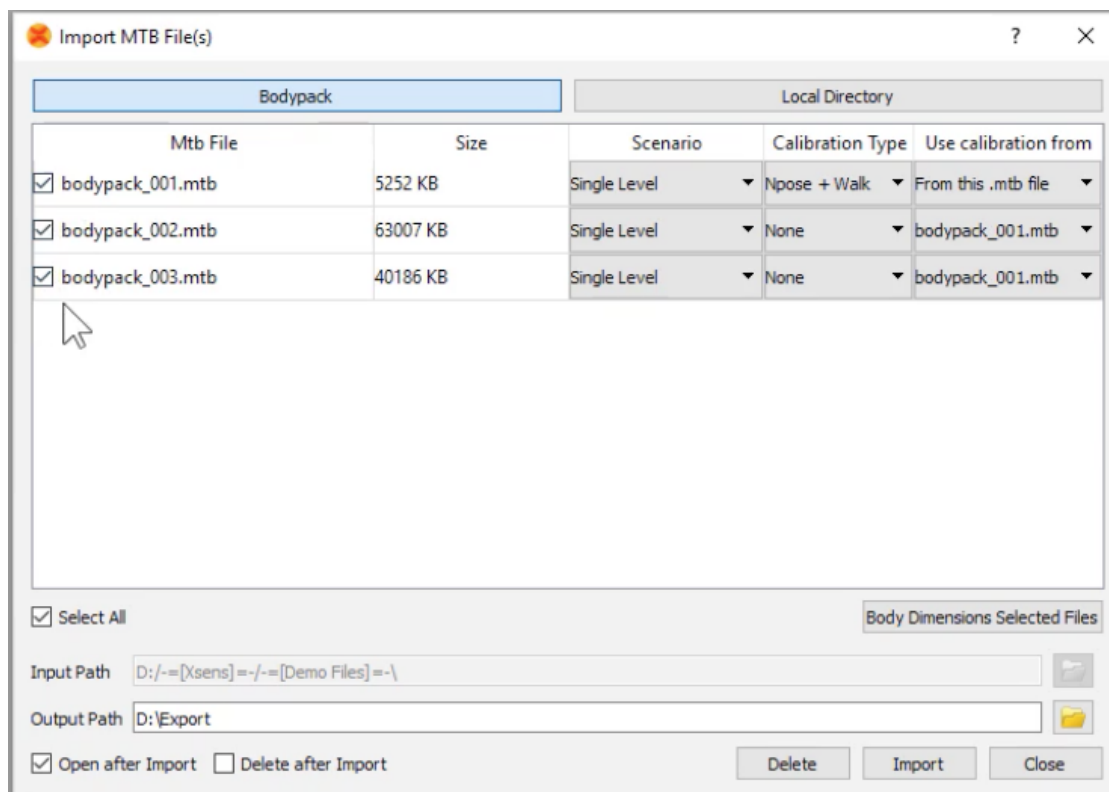
ボディパックの電源ボタンを押し、キャリブレーション収録を終了します。

### 4. モーションの収録

モーション収録の際は、ボディパックの電源を一回押し、収録開始、再度押すことで収録終了になります。最初のキャリブレーション収録を除いて、Nポーズやキャリブレーションを行う必要はありません。

## 5. データの読み込み

モーション収録が終わりましたら、ボディパックと PC を USB ケーブルで接続します。MVN ソフトウェアを起動して「File」→「Import」→「Raw Recording(OBR)」を選択します。



各モーションのシナリオを指定して、キャリブレーション収録のキャリブレーションタイプを確認します（N ポーズ+歩き）。キャリブレーションを適用するために、1 番目のキャリブレーションファイルでは「From this .mtb file」を選択、2 番目からは 1 番目のキャリブレーション収録データ名を選んでください。「Body Dimensions Selected Files」を開く、身体サイズを入力後、Normal もしくは HDquality の Reprocess オプションを選択した上、「Import」をクリックしてください。Import された.mvn データは MVN ソフトウェアで再生出来ます。